

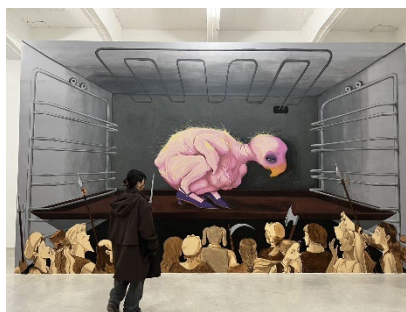
月例報告書（3月分）

留学先；ブルゴーニュ大学

氏名：坂口紅葉

三月の日常

三月も楽しい日常を過ごしました。ブルゴーニュ大学が主催していたブルゴーニュ大学生向けのイベントに行ったり、留学生向けの交流会に参加したりしました。学生向けのイベントは、アートや音楽などにたくさん触れることができました。美術館にはよく行くのですが、現代アートにはあまり触れてこなかったのですが、とても新鮮でした。留学生向けの交流会では、久しぶりに英語を話しました。フランスに来たばかりの時は、まだフランス語が全く話せなかったのが英語を使って留学生の友達と会話をしていましたが、もう今はフランス語しか使わなくなっていたので英語をほぼ忘れてしまいました。相手が言っていることを理解することはできるのですが、話そうとすると英単語が全く出てきません。帰国したらまた英語の勉強を始めなければいけないと思いました。英語もフランス語も上手に話せる友達を見ると本当に尊敬します。



私の友達のギリシャ人の子が、寮ではなくアパートに住んでいるのでお泊り会をしました。彼女のおすすめのフランス映画を三本も見ました。日本でフランス映画を見ていたときは日本語字幕を付けていたのですが、今回はフランス語字幕で見ました。物語の大半はわかるようになっていて自分の成長を感じましたが、やはりまだ完璧にはわからないので私のフランス語力はまだまだだと感じます。帰国するまでにフランス映画を字幕なしで見られるようになるのが目標です。お泊り会はやはり何歳になっても楽しいものです。友達と過ごす時間は本当に楽しくてあっという間です。帰国するまでの時間を大切に過ごしたいです。



三月の旅行(モンサンミッシェル編)

フランスに行ったら行きたいところリストのひとつであった、モンサンミッシェルに三連休を利用して行って来ました。フランスでは4月1日はイースターの日で、キリスト教の行事なので祝日です。ウサギやたまごの形のチョコレートがたくさんスーパーに売られていました。モンサンミッシェルは本当に小さな島にありました。島全体が山になっていて、一番上に大きな修道院が建っています。島には観光客向けのお土産屋さんやレストラ

ンがたくさんありました。ホテルもあったので島に泊まることもできます。島には芸材も 40 人ほどの人が住んでいます。今はもうないですが昔は小学校もあってみたいです。現在は跡地を見ることができます。こんな観光客ばかりのところに住むのはとても大変だなと思いました。修道院の中はとても広く、ダンジョンのようでした。修道院の中も外も本当に美しかったです。いろんな国の人を見たのでそれほど行く価値のある観光地であることがわかります。島自体は小さいですが、お店も結構あるし、小さめの美術館が四つあるので私はほぼ一日モンサンミッシェルを観光しました。とてもいい経験でした。

